

## From Ibigawa S A B O

朝晩もめっきり冷え込む季節を迎え、越美山系砂防事務所管内の山々も標高が高いところから色づきだし、その歩みを麓へと進めています。おかげさまで今年度は、管内で施工する工事で大きな事故が発生していません。徐々に工事を行うには厳しい季節になりますが、今後も安全と健康に心がけていきたいと思えます。

### 安全技術研修会が開催される

砂防工事安全技術協議会主催の安全技術研修会が、10月23日に揖斐建設業協会で開催され、当事務所からは岩男事務所長を始め、3名が出席しました。

現場レポートでは、平成25年度越美山系揖斐川流木対策工事（施工：㈱ヤマモト）と平成25年度越美山系地谷第2砂防堰堤工事（施工：西建産業㈱）から、現場の安全施工に関する取り組みについての事例が紹介されました。

事務所からは岩男事務所長が「今年度は、管内で大きな事故が無い。引き続き事故の無いようお願いしたい。」と呼びかけを行いました。また、三浦副所長と石原工務課長が、8月に広島市で起きた大規模土砂災害や、9月に発生した御嶽山噴火に対するTEC-FORCEの活動に、事務所職員も隊員として現地に派遣され活動した内容について報告をしました。



研修会の様子

### 完成に向け追い込み中 =岡谷溪流=

本巣市根尾大河原（ねおおがわら）地先で工事を進める大河原岡谷（おかたに）溪流保全工事（施工：㈱所組）では、安全に土砂や洪水を流下させる事を目的に溪流保全工の施工を行っています。基幹となる床固工2基の施工が完了し、現在、護岸工の施工を行っています。工期末まであとひと月あまり、工事完成に向け急ピッチで工事を行っています。

ちなみに、大河原の現場は当出張所から一番遠くにある現場で、片道約50kmあります。距離で比較すると、名古屋市役所から大垣市役所までの距離（約40km）よりも遠い場所で、工事監督に行くにも半日仕事です。



紅葉のなか 護岸工を施工

### 柿食べば… ～富有柿の収穫～

本巣市及び周辺の市町では、柿の収穫時期を迎えています。この地域では富有柿が多く栽培されており、19世紀後半からこの地域で栽培されたのが始まりです。「富有」の名は、古典からとられた名称で「天下を治める」という意味があるそうです。



国道沿いでも多々見られます

### 谷脇副局長・是澤総務部長が来所

10月31日に、谷脇副局長及び是澤総務部長が当事務所を訪れました。当日は、大蔵谷（おぞうたに）第1砂防堰堤等を視察し「職員が少人数の中で今年度はTEC-FORCEの派遣も数回あった。ご苦労さまです。」等、労いの言葉を頂きました。



雨天の中での視察でした

### 明日を担う職員の育成に向け

10月27日から11月7日まで、新規採用職員である調査課の村上技官が、出張所にて現場研修を実施中です。事務所在籍中には経験しない、工事監督としての現場の見方や履行確認等を学び、多方向からの目線で今後の仕事に取り組んでいきます。



現場で沢山の事を吸収します

### 現地を確認しながら拡幅 =下谷=

揖斐川町東津汲（ひがしつくみ）地先で工事を進める下谷第2砂防堰堤道路工事（施工：㈱ヤマモト）では、堰堤の施工を行うにあたり工事用道路となる既設林道の拡幅工事を行っています。既設の林道は急峻な地形を切り開いて設置されており、更に拡幅するためには張出床版等の構造物を設置しながらの施工となります。しかし、既設林道設置当時の図面等がないため、現地を掘っては既設構造物の形状等を確認し、設計どおり施工出来るか確認しながらの工事を行っており、現地合わせに大変苦労しています。

下谷の現場は当出張所から一番近い現場で、それでも片道約12kmあります。



施工中の張出床版工



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発行 国土交通省中部地方整備局  
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所  
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3  
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626  
E-mail: [ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp](mailto:ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp)